



2015年11月 第403号

スズキ労連

2015年
11月号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838
発行人 根木一暢
編集人 金子孝枝

スズキ労連 2015年 労働諸条件改善の取り組み 方針決定!!

スズキ労連は部品製造輸送・販売部会において議論を重ね、10月3日(土)第2回中央執行委員会にてスズキ労連「2015年労働諸条件改善の取り組み方針」と部品製造・輸送部門、販売部門ごとの取り組み方針を確認・決定いたしました。

これを受け、各加盟労組は労連方針に基づき、各部門方針に合わせた形で独自の取り組み方針を決定し、要求・要望書を会社に提出、年内の回答引き出しに向け交渉を行ないます。

取り巻く情勢が厳しさを増す中で、グループ全体の活性化に繋がる労働条件の改善に向け、全員参加の取り組みを進めていきたいと思います。

《スズキ労連 2015年労働諸条件改善の取り組み方針》

自動車総連の「労働諸条件・基本プラン」に沿って、各組合は自労組の実態に応じた取り組みを推進する。各組合は要求書または要望書を提出し、小委員会等の形式で取り組みを進める。重点項目については国会での「改正労働基準法」の審議動向を注視しながら、自動車総連全体で取り組んでいく。

◎基本プラン

1)総労働時間短縮に向けた取り組みの実施

2014年に引き続き総労働時間短縮について取り組む。各組合はゆとりある豊かな生活の実現、また、健康管理、コンプライアンスの観点からも総労働時間短縮に向け取り組む。

- ・ 所定労働時間1952h達成に向けて労使で協議を行う。
- ・ 有給休暇取得増に向け取り組む。
- ・ 所定外労働時間削減に向け取り組む。

2)60歳以降の処遇ならびに非正規労働者についての取り組み

- ・ 60歳以降の取り組みとしては、2014年の取り組みの結果を踏まえながら、労使協議の確実な実施と問題点の把握、解決に向けた検討を行う。
- ・ 非正規労働者の取り組みとしては、人材確保という観点からも正社員登用の積極的な促進を労使協議の場で求めていく。また、正社員登用人数の実績確認を定期的に行う。
- ・ 高齢者の就労に備えた環境整備を行う。

3)労働協約・労使協定の締結・見直し

- ・ 各組合は締結の実態を確認する。特に36協定特別条項の上限時間の引き下げに向けた取り組みとして、延長事由の見直しや、36運用協定(休出限度回数等)の再点検を行い、今一度必要性に応じ確実に更新、締結していく。

◎基本プラン以外

1)法改正への対応

各組合は、コンプライアンスの観点から、各種法改正(改正労働安全衛生法、改正障がい者雇用促進法等)に伴う対応を実施するとともに、解釈や取り扱いについて労使で協議する。

2)時間管理に関する確認(通年取り組み含む)

時間管理の適正化について取り組む。

3)職場環境の改善・福利厚生の充実に向けて、各組合は積極的に取り組む。

◎重点取り組みの法改正への対応や、就業規則の改定については、スズキ労組との共闘を前提に対応していく。

◎取り組み日程

〈スズキ労連方針決定〉	10月3日
〈要求書・要望書提出〉	10月下旬～11月下旬
〈取り組み時期〉	10月下旬～12月下旬
〈回答引き出し〉	12月下旬

スズキ労連 2015年労働諸条件改善取り組み方針(表紙参照)

スズキ労連では昨年に引き続き、部門別に方針を打ち立てて、労働諸条件改善に取り組みます。部門ごとの課題について共通項を整理したうえで方針を策定いたしました。

《部品製造・輸送部門 取り組み方針=抜粋=》

【要求項目】

1) 総労働時間短縮に向けた諸施策の展開、スタート12に基づく取り組みの実施

スズキ労連部品製造・輸送部門の統一取り組み項目として、2014年に引き続き総労働時間短縮について取り組む。各単組はゆとりある豊かな生活の実現、また、健康管理、コンプライアンスの観点からも総労働時間短縮に向け取り組む。

- ・ 所定1952h未達組合は達成に向けて労使で協議する。
- ・ 有給休暇の取得増に向け取り組む。(通年取り組み含む)
- ・ 所定外労働時間削減に向け取り組む。
取り組みについては部品製造・輸送部門全体と連携を図るとともに、スズキ労組との共闘により進めていく。

【要望項目】

1) 労働協約・労使協定の締結・見直し

各組合は締結の実態を確認し、特に36協定特別条項や36運用協定の再点検を行い、必要性に応じ確実に更新、締結していく。

2) 労働災害のない職場づくりに向けた取り組み

- ・ 安全管理者などを選任する必要がない事業場においても、安全の担当者(安全推進者)を配置するなど、労使による事業場の安全管理体制を充実する。
- ・ 雇入れ時教育を徹底するなど、効果的な安全衛生教育を実施する。

3) 法改正への対応

各組合は、コンプライアンスの観点から、各種法改正(改正労働安全衛生法、改正障がい者雇用促進法等)に伴う対応を実施するとともに、解釈や取り扱いについて労使で協議する。

4) 時間管理に関する確認(通年取り組み含む)

時間管理の適正化について取り組む。

5) 60歳以降の処遇ならびに非正規労働者に関する取り組み

- ・ 60歳以降の取り組みとしては、2014年の取り組みの結果を踏まえながら、労使協議の確実な実施と問題点の把握、解決に向けた検討を行う。
- ・ 非正規労働者の取り組みとしては、人材確保という観点からも正社員登用の積極的な促進を労使協議の場で求めていく。また、正社員登用人数の実績確認を定期的に行う。
- ・ 高齢者の就労に備えた環境整備を行う。

《販売部門 取り組み方針=抜粋=》

◎取り組み項目

1) 総労働時間短縮に向けた諸施策の展開

ゆとりある豊かな生活の実現、健康管理、コンプライアンス、ワークライフバランスの観点からも総労働時間短縮に向け取り組む。

- ・ 有給休暇の取得に向け、計画有給取得制度化に向けた環境整備
- ・ 所定外労働時間(残業)の削減(ノー残業デーの実施・継続、運用充実)・勤務管理ルールの徹底

2) 年間カレンダーについて

- ・ 年間カレンダー策定については労使協議のうえ、決定する。
- ・ 三大連休(年末年始、GW、夏期)の確保を含む年間休日設定について、労使で十分な議論を行う。
- ・ 正月三が日については自動車総連方針を踏まえ、労使で十分な議論を行う。

3) 労働災害のない職場づくりに向けた取り組み

職場の安全パトロールを実施するなど、職場内における安全衛生活動の総点検を実施する。安全管理者などを選任する必要がない事業場においても、安全の担当者(安全推進者)を配置するなど、労使による事業場の安全管理体制を充実する。雇入れ時教育を徹底するなど、効果的な安全衛生教育を実施する。

4) 労働協約・労使協定の締結・見直しの実施

- ・ 各単組は締結の実態を確認し、必要性に応じ、確実に更新、締結していく。
- ・ 新加盟組合は「早急に協約・協定を整備する」事に取り組む。

5) 営業スタッフの時間管理について

- ・ 完全時間管理となっている単組は、「運用実態の把握」をするとともに、必要に応じて、「運用面の見直しや職場の理解活動、労働時間管理についての協定締結」に取り組む。
- ・ 完全時間管理に未合意の単組は、労基法38条2項に基づく「事業場外みなし労働時間制」を適用せず、通常の時間管理に移行することについて、労使で協議の場を持ち、課題を整理した上で、導入に向けた建設的な議論を行う。

6) 60歳以降の処遇ならびに非正規労働者に関する取り組み

- ・ 60歳以降の取り組みとしては、2014年の取り組みの結果を踏まえながら、労使協議の確実な実施と問題点の把握、解決に向けた検討を行う。
- ・ 非正規労働者の取り組みとしては、人材確保という観点からも正社員登用の積極的な促進を労使協議の場で求めていく。また、正社員登用人数の実績確認を定期的に行う。

7) 職場環境の改善・福利厚生充実に向け、各組合は積極的に取り組む。

2015年 スズキ労連の教育活動

受講者の声をお伝えします

スズキ労連の今期の活動計画のひとつに【教育・広報活動の充実】があります。スズキ労連は全国に組合員を持つ組織へと発展する中で、労連の役割としての教育活動に重点をおき、加盟組合の役員、組合員を対象とした教育・研修の企画、実施に積極的に取り組み、人づくりを進めております。

「政策制度・政治研修会」

2015年10月3日(土)

対象：加盟組合三役+支部長 102名が参加



研修内容

- ①労働組合と政治活動
「富士社会教育センター 作山 徹 様」
- ②労働法制の現在の状況について
「自動車総連 中野部長」(スズキ労連 上部団体役員)
- ③国政報告 「いそざき哲史 参議院議員」
- ④組織内議員活動報告 「田口章 静岡県議会議員」
- ⑤組織内議員活動報告 「徳光卓也 浜松市議会議員」
- ⑥環太平洋経済連携協定(TPP)に関する動き
「連合 春田局長」(スズキ労連 上部団体役員)

受講者の声(政策制度政治研修会)

- ・労働組合と政治のかかわりについて理解できた。
- ・選挙のしくみ、やってよいこと、悪い事など今まで知らなかったことが勉強できた。
- ・労働法制について、今後労働者にとって良い方向となるのか不安。
- ・労働法制については時間が短く、もっと時間をかけて説明して欲しかった。
- ・TPPについて理解ができた。今後の進捗や結果を聞きたい。
- ・難しい内容なのでもう少し時間をかけ説明してほしい。



①富士社会教育センター 作山徹 様



②自動車総連 中野部長



③いそざき哲史参議院議員



④田口章静岡県議会議員



⑤徳光卓也浜松市議会議員



⑥連合 春田局長

「未来のお金を貯めるセミナー」

2015年10月10日(土)

対象：加盟組合組合員 87名が参加



研修内容

- 人生の三大資金とは教育、住宅、老後資金である。
- 個人年金控除を利用した節税の仕方、
- 自動車総連の個人年金
- 全労済の団体生命共済のしくみ 他

受講者の声(未来のお金を貯めるセミナー)

- ・多くの組合員にかつ、若い人に聞かせたい。
- ・知らないことで損をしていた。
- ・自動車総連加盟、スズキ労連加盟の組合員という事で享受できる制度を知ることができてよかった。
- ・お金について考える良いきっかけになった。
- ・講師の方のお話がとても分かりやすくなった。
- ・定期開催してほしい。
- ・将来のために実行、行動しようと思った。

講師のFPユニオンLabo宮越 肇氏
大変わかりやすい説明が好評でした。



第24回参議院選挙候補予定者 ～はまぐち誠さんとスズキ労連～

自動車総連 組織内候補予定者の「はまぐち誠さん」がスズキ労連およびスズキ労連加盟組合に訪問した際の写真をまとめました。現在はまぐちさんは、全国各地に出向き、みなさんとお会いして、「はまぐち誠」を知ってもらう、考え方を聞いてもらうなどの活動をしています。



9/13 スズキ労連 定期大会



9/27 スズキ労働組合 意見交換会



10/20 スズキ新潟販売労組定期大会



10/20 スズキ新潟販売労組
鶴巻委員長と



10/25 スズキ部品製造労組 定期大会



10/25 平岡ボデー労組定期大会



10/28 スズキファイナンス労組 定期大会

自動車総連組織内候補 はまぐち誠

公式サイトはこちら ↓↓↓

<http://hamaguchimakoto.com>



←こちらからも
アクセスできます。

「はまぐち」
みんなの
まどぐち



どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、
職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月～金 9:00～18:00

相談無料・秘密厳守



【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望が
ございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : kaneko@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

今期もスズキ労連の教育活動としての研修が始まっています。先週は単組の執行委員を対象に「職場での組合活動の進め方」をグループワーク中心に研修を行いました。優れた会社は優れたリーダーより、優れたフォローシップによって成り立っているという言葉が印象的でした。社会全体が成果主義になってきた時、個人としての数字は出せても、チームとしてリーダーシップを発揮し、人を育てられる人が減ってきたということ。組合役員の皆さんがフォローシップを学び、ときにリーダーシップを発揮するのに大変参考になる研修になったと思います。かねこん